

長崎県で世界トップクラスの統合型リゾート（IR）の開発を目指す
Oshidori International Development

**地域課題の解決に貢献できる IR の実現を目指し、
執行役員 CSR 担当に村上萌が就任**

コミュニティメディア運営の経験を活かし、理想の生活がある街づくりに取り組む

長崎県佐世保市への統合型リゾート（IR）誘致を目指す Oshidori International Development 合同会社（本社：長崎市、会長兼社長兼 CEO：アレハンドロ・イエメンジアン、以下オシドリ）は、地域課題の解決に貢献できる IR 開発、およびその先にある理想のまちづくりを目指し、4月1日付けで執行役員 CSR 担当にコミュニティメディア NEXTWEEKEND 代表の村上萌が就任することを発表いたします。

オシドリは、長崎県において世界トップクラスの統合型リゾートを開発し、長崎・九州の観光産業の発展に寄与、およびその先にある新しい社会、そして誰もが住みたいと思う街をつくることを目指しています。この度、「季節の楽しみと、小さな工夫で理想の生活を叶える」をコンセプトにこれまで様々なかたちで豊かな生活のプロデュースを行ってきた村上萌がオシドリの執行役員 CSR 担当に就任することにより、長崎県の魅力を国内外に発信し、IR だからこそ実現できる活気のある街づくりに取り組んでまいります。



起業家であり、アスリートの夫を支える妻、そして一児の母でもある村上萌は、自身の経験および IR の女性が活躍するための子育てと仕事の両立をサポートする文化を活かし、人口減少や少子高齢化などの地域課題を抱える長崎県において、子ども達や青少年の教育の充実を推進してまいります。教育の質の向上を目的にオシドリが設立した「九州オシドリ児童財団」を通じて、地域の皆様に寄り添い、IR をより身近に感じていただけるよう様々な活動に取り組んでいくことを予定しています。

■オシドリ執行役員 CSR 担当 村上萌のコメント

「オシドリが IR の実現をゴールにしているのではなく、その先にある長崎の未来をしっかりと見つめていることに大変共感し、この度仲間入りさせていただくこととなり、光栄に思っています。同時に、可能性に満ち溢れている長崎という地に住んでいるということ、とても嬉しく思いました。社会で働く女性として、妻として、そして母として。自分の立場だから見える景色をしっかりと社会課題とし

て捉え、この美しい長崎で、子どもたち、それから子育てをする方々が、今いる場所にさらに誇りを持って未来に、精一杯貢献していきます。どうぞよろしくお願いいたします。」

■オシドリ COO 中谷圭吾のコメント

「オシドリは、皆様の「あったらうれしい！」を実現する会社として CSR の取り組みも強化していく上で、村上萌さんを迎え入れることができ、大変心強く感じております。村上さんは、充実したライフスタイルを提案するプロフェッショナルであり、多忙な中多彩な顔を持ち、多くの女性に支持されているロールモデルです。皆様の声に耳を傾け、これまでの知見と経験を活かして課題解決に真摯に取り組めると確信しております。」

■村上萌（むらかみ・もえ）プロフィール

株式会社ガルテン代表取締役で、「季節の楽しみと、小さな工夫で理想の生活を叶える」をコンセプトに掲げるコミュニティメディア、NEXTWEEKEND 代表。ウェブサイトの運営を始め、連動した雑誌の刊行や週末イベント、EC ストアの運営、その他空間や商品などのプロデュースを手がける。コーヒースタンド「GARTEN COFFEE and seasonal wishes」を東京・神宮前のオフィスに併設。著書に「カスタマイズ・エブリデイ」「深夜の、かけこみ横丁」「受けつぎごと」雑誌「NEXTWEEKEND」「週末野心手帳」など。横浜市出身。結婚を機に神戸・札幌・大阪と移動しつつ、2021 年より長崎在住。

■Oshidori International Development 合同会社について

香港の総合金融サービス会社 Oshidori International Holdings Inc. (香港証券取引所上場 SEHK:0622) を親会社に持つ、長崎県佐世保市の統合型リゾート開発を目的として設立された日本法人。会長兼社長兼 CEO のアレハンドロ・イエメンジアンは、MGM リゾーツの元社長及び MGM スタジオの元 CEO、IR 事業に豊富な経験を有し、IR のデザイン、設計、運営を総合的に行う。

企業ミッションとして、世界トップクラスのリゾート開発を通じ、長崎・九州の観光産業の発展に寄与し、新たなビジネス機会や雇用を創出することで九州の子ども達の明るい未来を切り拓くことを掲げ、責任ある地域のメンバーとして地方自治体、企業、学校等と連携し、地域の皆様と一緒に長崎 IR を起爆剤にした地方創生に継続的に取り組みます。

■九州オシドリ児童財団について

オシドリが、九州の子ども達や青少年の教育の充実を推進するために、「九州オシドリ児童財団」を 2019 年に設立。Oshidori International Holdings Inc. の株式 18.84% を保有しています。当財団は、初等教育から大学院生まで様々な九州の子ども達と青少年の生活を向上させ、学校や職場での機会を最大限に生かし、人生を最大限に生きる意欲を引き出すことを目的としています。

当財団は、以下のような活動を通じて、未来の市民を育むことを目的としています。

- ・恵まれない家庭環境の子どもや、ひとり親家庭への経済的支援を行う。
- ・教育委員会と協力し、学校施設や教育の質を向上させ、生徒（特に低所得者層の生徒）が大学進学や就職に向けてより良い準備ができるように支援する。
- ・地元の高校生や大学生の海外留学を促進する。

また、2020年7月に長崎で発生した洪水被害の際は、復興を支援するために赤い羽根共同募金へ約2,000万円を寄付しました。